



## 新庁舎見学

8月27日、新庁舎工事の進捗具合などの説明を受けました。



この度、平成30年度第3回市議会定例会を傍聴させて頂きました。傍聴は、午後の部からで開始まで時間がありましたので、受付でいただいた質問通告表に目を通しました。そこにはスケジュールと質問者、質問内容が記載されており、全体の流れが分るようになっています。質問事項の内容は市全体にかかる事項もあります。が、身近に感じられる事がほとんどでした。質問者による質問要旨の表記にバラツキがあり少し気になりましたが、それでも熱心さのなせる業かと思いました。やがて、議長、市長が着席され議会が再開されました。議員の質問時間は30分に限定され、一問一答方式で市長、執行部側が答弁します。皆さん、タブレッ



〈佐久山〉  
佐藤 純夫さん

トを活用し、ペーパーレスになつているようです。議場の側面には、ディスプレイが備えられており、傍聴し易くなっています。質問する議員さんも大変勉強しているらしく、現場の声を具体的に説明しており、日頃の努力を感じられました。また、答弁される市長や執行部側も懇切丁寧に答えられ、傍聴者にも分り易かったと思ひます。どちら側からも市政に対する情熱が伝わり、市民の一人として心強く感じました。

今後、少子高齢化が一層進行し、財源が限られる中で、社会福祉、教育、防災など課題は山積みで、ご苦労もさぞ多い事とは存じますが、皆様、健康に留意され、大田原市発展のため、益々ご活躍頂けますようご祈念いたしました。

